



2023年度 2月 尚徳福祉会 生麦保育園

寒い日が続くこの頃。子どもたちはひんやりとした空気を肌で感じたり吐く息の白さを楽しんだり小さい体で季節を感じながら過ごしています。今年度も残り二ヶ月を切りました。一日一日を大切に、思いっきり楽しんで過ごしたいと思います。



● 1月の製作

子どもたちの足型で干支の辰を作りました。足型は初体験だったのでびっくりしている子もいれば、「何ができるのかな〜?」と不思議に足元を見ている子もいました。それぞれの足型の大きさや形が違って可愛い辰ができました。みんなの作品を並べると更に素敵な作品になり、室内に飾っている時は見上げては作品を指差して喜んでくれた子どもたち。お正月の気分をみんなで味わいました。

● 鬼のお面作り

今回は子どもたちに赤、青の好きな色を選んでもらい、鬼のお面を作りました。白の画用紙にくるくる目を描き、テープのついた画用紙を貼ることに挑戦しました。ペタペタとした手触りに抵抗がある子もいましたが先生と一緒に素敵な鬼のお面を作りました。また、角も自分で一本つけるか二本つけるか選んで貼りました。「もっとやる!」とやる気満々で三本つけようとしていた子どもたちです。

お散歩楽しい



初めて全員が保育者や友だちと手を繋いで散歩に行きました。今までは、バギーが好きな子が多く、歩くよりも「バギーに乗りたい」と思う子が多かったのがバギーに乗らず、全員で手を繋いで公園まで行も帰も歩くことができました。「みんなすごいね」「上手だね」と声を掛けると自信に満ち溢れている表情をしていたあひる組さん。この経験を大事にしながら進級に向けて歩いてたくさん散歩に行きたいと思います。また、ぞう組さんと一緒に散歩に出掛けることでお兄さんお姉さんと手を繋ぐ嬉しさを感じていたり、異年齢交流をすることで子どもたちの憧れの気持ちを抱いたり、あひる組さんの良い刺激となっています。

～ 最近の様子 ～

蛇口を自分で回せるようになりました。石鹸のポンプも自分で押せるようになったのが嬉しくて何度も出そうとすることもあります。子どもたちの意欲が見られます。外から帰ってきたらまずは手を洗う順番をしっかりと分かっているため、子どもたちから進んで水道に向かって来ています。

段々とお話しができるようになり、ごっこ遊びを好んで遊ぶようになってきました。机の上にお皿を並べてご馳走してくれるのが大好きな子どもたち。よくみんなで「ハッピーバースデー♪」の歌をうたって誕生日会をして楽しんでいます。ハッピーバースデーの歌をうたって自分の名前を呼んで欲しいと猛烈アピール!自分の名前を呼ばれるとアピールしていたのにちょっぴり恥ずかしくてニヤニヤ微笑んでいます。